

雪中梅花

マドリッド日本人学校のホールに、「雪中梅花」と書かれた書き初めが掲示されています。本校中学部の生徒が書き初め大会で書き、もちつき大会の際にも掲示させていただきました。

「雪裡の梅花只一枝」、「雪に耐えて梅花麗し」など雪の中で花を咲かせる梅の花の姿を人の生きかたになぞらえることは多いようです。

この言葉が、「寒い冬(つらいことや困難なこと)を乗り越えたときに、素敵な花(こと)を咲かせることができる」ということや「つらいことがあったり辛抱しなければならぬ中でも花を咲かせることができる」ということを表現しているのではないのでしょうか。

私が教員になりたてのころ、部活動のチームづくりの指導で悩んでいた時に、先輩教員から「チーム作りは寒い時期にしておきなさい。チームとしての目標をはっきりさせて取り組みなさい。夏にはきっと得るものがある。」とアドバイスをいただきました。

今となってはあたりまえのことですが当時の私はそれすらわからず日々の練習がはかどらないことに振り回されていました。その時の先輩の指導は実に計画的で、早朝からの厳しい練習もありましたが、それに加え、当時から子どもたちが自分たちで練習を振り返るミーティングの指導もされていました。

部活動ですから「チームとしての実績」で花を咲かせることも大切ですが、私には練習に打ち込む姿とチームのために真剣に話し合っている姿が輝いているように感じました。厳しい練習を乗り越える力、子どもたちだけでミーティングをする力、どちらも目標がきちんと定まっているからこそ湧きおこる力なのだと痛感しました。目標が定まっていなければ「プロセス」からも「結果」からも何も得ることができない。何も咲かせることができないということなのですね。

3学期は、子どもたちの将来を見通し、具体的な目標をもたせ常に前向きに取り組むことができるよう支援してまいります。今年もよろしくお願ひ申し上げます。



2月の予定

1	金	入学説明会
2	土	
3	日	第3回漢字検定
4	月	全校集会 中学部補充学習会
5	火	委員会
6	水	日本食ランチ
7	木	中学部補充学習会
8	金	中学部学年末テスト
9	土	
10	日	
11	月	中学部学年末テスト 小学部現地校交流会 新体力テスト
12	火	新体力テスト
13	水	日本食ランチ
14	木	マラソン大会
15	金	講師招聘学習(朗読教室)
16	土	短期・夏季体験入学説明会
17	日	日本人会ボウリング大会
18	月	
19	火	
20	水	パエージャランチ
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	第3回英語検定2次
25	月	
26	火	児童生徒企画集会
27	水	ボカディージョランチ
28	木	



もちつき大会

1月13日に本校体育館で日本人会主催のもちつき大会が開かれました。日本の文化に興味を持つスペイン人や在留日本人の方がたくさん訪れ大賑わいでした。日本人学校の児童生徒は「一月一日の歌」をステージ上で堂々と披露することができました。また、始業式の日に行った書き初め大会の作品が展示されました。日本のお正月の雰囲気づくりに貢献することができました。



書き初め大会

1月7日、始業式に書き初め大会が行われました。小学部1、2年生はペン習字による参加です。3、4年生以上と中学部は毛筆で参加しました。体育館で行いましたが、書いている間の子どもたちの集中力が素晴らしく、ほとんど無言の中で進められました。スペインでは日本人学校以外では毛筆を習うことはないと思います。どの作品も丁寧に書かれており、少ない書写の時間に習ったことの成果を十分発揮していました。



職場体験学習

1月22日に中学部が職場体験学習に取り組みました。日本では子どもたちに「学校での学びと社会(よのなか)のつながり」を伝えることや「なぜ学ぶのか、なぜ働くのか」を考えさせることの重要性がクローズアップされています。

中学生の発達段階としては職場体験学習を多くの学校が取り入れ、体験を通して実際に働いていらっしゃる方々から「働く」ことについて教えていただいています。マド日でも今年は3か所の事業所様に御理解をいただき職場体験学習をさせていただくことができました。

Restaurante Torikey Madrid
El Mercado de Napoles
Restaurante Vegetariano

事業所のみなさまお忙しい中ご協力いただきましてありがとうございました。

子どもたちがお礼の手紙を書きました。体験学習から学んだこととお読み取りください。また、1月31日に保護者の方をお迎えし、レポート発表会をいたしました。

お礼の手紙より

中学部1年 S.N

このたびは、お忙しい中私たちに時間を作ってくださいありがとうございました。今回レストランの下準備を手伝わせていただいて、とても大変な仕事だなと思いました。掃除から調理まで、すべて数人



でやるとなると、一人一人が自分の仕事を頑張らなきゃならないと分かりました。

そのため一人一人が責任をもたなければいけないと感じました。そして、今まで知らなかったレストランの仕事やレストランの裏側を知ることができとても良い経験ができたと思います。

今回の職場体験学習で学んだことを今後の進路に生かしていけたらと思います。

中学部1年 N.M

職場体験でお世話になった時は、お忙しい中私たちのために時間を割いていただきありがとうございました。

イカをきれいにする体験が難しかったけれど、一番役に立つと思います。そして朝の3時に市場へ行く人の話を聞いてびっくりしました。サーモンのさばき方などを僕たちのために見せてくれたのもすごかったです。また、肉屋さんの方ではいつもスーパーなどで見る肉がどうやってあのパッケージに入って届けられるかが分かりました。とても充実した時間を過ごすことができました。

学校では学ぶことができない緊張感を味わうことができました。



中学部2年 I.A

先日は、お忙しい中、レストランでの仕事の体験を味わわせていただき、ありがとうございます。

僕は、お客さんが来るまでにたくさんのお仕事を準備しないといけないことが一番驚きました。そして、それをほぼ毎日するところが大変だと思いました。細かいところまでパーフェクトにするところが Torikey さんの特徴だと思いました。どんなに悪い日があっても、お客さんにはいい笑顔を見せるところが素晴らしかったです。

実際に体験をやってみてコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。お客さんが入って来て「いらっしゃいませ」というところがこのレストランの一番好きなところなんです。そして、仕事につくときの大切なことはお金のこともありますが、好きかどうかの方がさらに大切だと思いました。今日の体験を胸に将来で生かしていきたいです。



中学部2年 K.S

今日はお忙しいなか僕たちのために Torikey の仕事の日を教えてくださいましてありがとうございました。

す。このレストランはみんなへ礼儀正しくするのでウェイターをしたときはとても緊張しました。このレストランのウェイターも大変だとわかりました。食べ物も作らないといけないのでとても忙しいなと学びました。



最後に自分の好きな仕事はいつでも疲れがないということがわかりました。ありがとうございました。

中学部2年 S.Y

この度はお忙しい中職場体験をさせていただき本当にありがとうございました。うかがう前はあまり実際食材に触れて厨房に立つような仕事はさせていただけないかと思っていましたが、レストランの掃除だけでなく厨房での手伝いもすることができ、とても貴重な良い経験になりましたし楽しかったです。

よく行くレストランですが、その仕事の裏側を見て、体験させていただいて「こんなにも大変な仕事だったんだ。」と仕事の大変さを知ることができました。本当に良い体験をさせていただきありがとうございました。



中学部2年 H.M

今回はお忙しい中私たちに職場体験の場をもつけていただきありがとうございました。

掃除は学校と同じようなやり方でしたが、自分たちではなくお客様が使うところだったのでいつもとは違う感じでした。窓ふきも指紋が残っていないか探るのが大変でした。ほかにワインクーラーを用意したり、普通は体験できない貴重な体験をすることができてとても嬉しかったです。

料理ではホセさんとデザートのカリームとサラダを作りました。私はスペイン語が少ししか話せませんが、楽しく作ることができました。作ったものを全員で食べて賑やかで楽しかったです。そして、一番緊張したのが接客です。掛け声はいつでも元気よくということが難しかったです。サービスはお客様に失礼のないように対応することが難しかったです。また、笑顔が足りなかったと思っています。ですが、やってみたかった接客をすることができてよかったです。



今回このような

いろいろな体験をさせていただいて、レストランで働いてみたいと思ったり、サービスに興味を持ちました。また、コミュニケーションや語学の大切さを今回の職場体験を通して知ることができました。

今回は本当にありがとうございました。とても貴重な体験を楽しく真剣にすることができました。

中学部2年 T.A

職場体験の時は、とても親切に分かりやすくご指導くださいましてありがとうございました。

たくさんの仕事をした中で、みんなが好きだったのはチュピロネスの掃除でした。最初は慣れるのに少し時間がかかりましたが、後からだんだん慣れてきて楽しくなりました。肉屋さんも、最初は 220g はかるのも難しかったけど後からだんだん慣れていき楽しくなっていました。ありがとうございました。



中学部3年 I.M

このたびは、いつもはできないような貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。去年の職場体験に比べて、説明してもらうことよりも、何かをする場面が多くて、とても楽しく、勉強になりました。また、ジャガイモの皮をむく時、毎日毎日それをしていて、すごいと思いました。今日は、本当にありがとうございました。



中学部3年 M.Y

先日はお忙しい中、私たちの職場体験にご協力いただきまして、ありがとうございました。

この体験で学べたことは、社会に出るうえでの厳しさや辛さです。魚屋さんは常に寒い場所で立ち続けなければいけない辛さがあり、肉屋ではにおいや刃物の取り扱いなどに細心の注意を払わなければいけません。このような僕たちには考えにくい状況で普通に働いている人たちを見ると本当にすごいと思いました。今日の経験を生かして、これからの学校生活を送っていきたいと思います。



中学部 国語科 話し合い活動を振り返って

中学部の国語科では、どの学年にも「話し合い活動」が位置付けられており、学年ごとに様々な話し合いの仕方を学びます。今年度、本校の国語科では、少人数である特性を生かして、学年を越えた「中学部全体でのパネルディスカッション」に取り組みました。

まず、中学部全員にとってアンケートをもとに、2年生が話し合うテーマを決定しました。今年度のテーマは「マド日の人間関係をよりよくするには」。小中の垣根を越えて仲がよいマド日生ですが、それをより良い姿にするためにできることは何か、付箋や思考ツールを活用しながら意見を出し合いました。

そこで作られた3枚のパネルをベースにして、中学部全員で話し合いを進めます。司会を務めるのは学校代表の3年生。全員から意見を引き出すことには苦労しましたが、パネリストの意見をもとにフロアに質問を投げかけたり、飛び交う意見をまとめるために交通整理をしたりと大活躍でした。

1年生は、議論の方向性をしっかりと読み取りながら、自分の考えを述べるために懸命に皆の発言を聞いていました。



2年生はパネリストであると共に次年度のマド日を担う人材として、話し合いの内容を「自分事」として捉え、これまでの経験などを交えながらたくさん提案を出してくれました。

たった2時間の話し合い活動でしたが、全員が「より良いマド日のためにできること」について真剣に考えた時間でした。この姿を見ながら、ただ意見を数多く出すのではなく、「どれだけ自分たちの思いを出しきれるか」こそが、話し合いの真の価値であると痛感させられました。今回の話し合いが今後の

マド日をよりよくすると同時に、子どもたちのコミュニケーション能力の更なる向上につながることを願ってやみません。



みんなの思い

小学部5、6年生 学級通信より

3学期がスタートし、2週間が経過しました。いつも学期の始めには目標を紙に書いています。それは自分の意思表示をするため、日々目標を意識して生活するためにとても大切なことだと思います。しかし、3学期の目標を書くことを考えた時、いつも通りではどこか作業化されているように感じました。そこで、新しいことにチャレンジしてみようと思い、思い出されたのが、「やってみよう！」と巨大書道で書くCMでした。「これだ！」

私自身初めての“チャレンジ”だったので、不安もありましたが、子どもたちのわくわくしている様子を見ていると「よしやるぞ！」と一番気合いが入っていたように思います。

始めるに当たって、一番大切なこと！それは何を書くのか。一日一日を大切に、仲間と共に頑張るためにはどうすればいいのか…。子どもたちはじっくり考えました。話し合いの中では、「この言葉がいい！」と意見を述べるだけでなく、その理由もお互いに聴き合い、言葉が決まりました。

「仲間との絆」この言葉には、「最後だから、仲間と共に手を取り合っていこう！」という思いが込められています。自分たちの目標に向かって、最後まで前進し続けてほしいです。



お知らせ

●短期入学・夏季体験入学説明会の開催

- ・平成31年2月16日(土) 9:15~
- ・マドリッド日本人学校 視聴覚室にて

●スクールバス運行について

マドリッド日本人学校では2019年4月よりスクールバスを運行することにいたしました。すでに日本人会や水曜会のみなさまにはお知らせしてございますが、詳細は学校までお問合せください。よろしくごお願い申し上げます。

